

生涯学習館

31日(水)は館内整理日のため
休館です。

開館時間 平日10:00~19:00
土・日 9:00~17:00

フタ付清涼飲料水の持ち込みが可能となります。

節電に伴う熱中症対策として、ペットボトル、水筒など、フタのできる清涼飲料水の館内持ち込みを施行期間中のみ可能といたします。

※ただし水滴による施設や資料の汚損防止とゴミの持ち帰りについては各自で充分ご配慮頂くようお願い申し上げます。

施行期間中の皆様のマナーの状況により今後、清涼飲料水の持ち込みの可否を判断させていただきます。

利用者の皆様がマナーを守り快適にご利用していただきますよう、ご協力をお願いします!!



施行期間 7月5日(火)~9月29日(木)

おうちにある布 議ってください!

図書館協議会では、10月に開催予定の「町の誕生日イベント」にて今年度は「コースター」、「携帯のケース」、「にほんブログ村」を制作・販売することになりました。そこでその材料となる布を集めております。家に眠っている布・はぎれがありましたらぜひ生涯学習館までお持ちください。

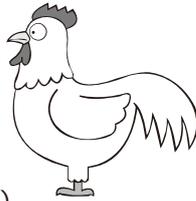
皆様のご協力、
おまちしております!

♪おやこご互作あそび♪

「はわといのつつさん」

エサを食べているみたいにゆ〜らゆ〜ら動くかわいいニワトリさん。指でつついて遊んでね!

日 時: 9月2日(金) 午前10時30分~
場 所: 生涯学習館 学習室1
対 象: 乳幼児親子
持ち物: 特になし
(多少汚れてもいい服装で!)
定 員: 10名(お早めにお申込み下さい)



小さな夏の朗読会

暑い夏の、ほっとするひと時を朗読会で
過ごしませんか?
新たな本との出会いがあるかも…

日 時: 8月28日(日) 午後2時~
場 所: 生涯学習館 学習室1
内 容: 『寒椿』澤田ふじ子
読み手: 高橋 すみ子
『わが人生の時の時』石原慎太郎
読み手: 流石 眞弓 (他)



1冊の本から見える、いろんなキモチ。

第56回読書会

日時: 8月28日(日) 午後3時~
場所: 生涯学習館 学習室1
課題: 「海炭市叙景」

佐藤 泰志/著

新規参加者大募集!!



♪新着書案内♪

◎中学生のための読解力を伸ばす魔法の本棚/中島克治 ◎震災と心のケア/片山和子 ◎野菜の力を発揮するおいしいレシピ100/植木もも子
◎美しいパスタ/久保香菜子 ◎みなも/石田千 ◎まんがこどもに伝えたい「大切なこと」108/よだひでき ◎ウルトラマンおりがみ/金杉登喜子 ◎へちまのへーたろー/スドウピウ ◎野球場の一日/いわた慎二郎
◎すいかとかぼちゃの大冒険/飯野和好 ◎2012年・空前の日本投資ブームが始まる/増田悦佐 ◎論戦2011/櫻井よしこ ◎慈しむ男/荒井曜 ほか

◎読み聞かせ会◎

●0・1・2・3歳対象(午前10時30分~)

ブラウンベア(えいご) 8月 9日(火)
うさぎのおやこ 8月 23日(火)

●幼児~小学生低学年対象
(午後1時30分~)

パパのえほんタイム 8月13日(土)
イトワールの会 8月27日(土)

8月の分館の予定

	開館日	開館時間	読み聞かせ会
大石・河口	火・木曜日	午後3時~6時	16日(河口 4時15分~ 大石 4時45分~)
上九一色	月~金曜日	午後1時~5時	18日(午後3時30分~)



問い合わせ/生涯学習館

TEL ☎ 0555-73-1212 FAX ☎ 0555-73-1358

URL 🌐 <http://www.fujikawaguchiko.ed.jp>

E-mail 📧 library@fujikawaguchiko.ed.jp

町の文化財紹介

いにしえ こ みち

富士河口湖古の小径

新しく指定された町の文化財(後編)

日蓮下山消息文断簡

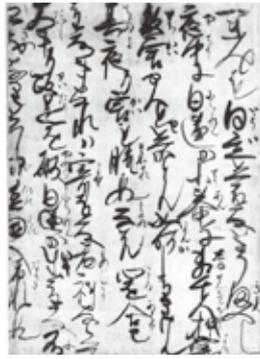
常在寺文書・林ヤートコ踊り

平成二十二年度・二十三年度に新しく町指定となった五件の文化財について、六月号で紹介した二件に引続き、三件を紹介いたします。今回は小立地区の文化財を取り上げます。

●日蓮下山消息文断簡

(新規指定・有形文化財)

小立に所在する法華宗寺院・霊鷲山常在寺に伝来した日蓮宗の開祖・日蓮(一一二二—一一八二)の直筆書簡の断片(断簡)。鎌倉での布教中に受けた迫害についてつづつたものである。



断簡は縦二八・八センチ、横二〇センチ。七分の断片が掛け軸に仕立てられている。平成十八年(二〇〇六)に立正大学名誉教授の中尾堯氏による鑑定が行われ、紙質と筆跡から日蓮の真筆と確認された。所見によると、鎌倉時代の建治三年(一二七七)に当時五十五歳の日蓮が身延山から下山郷(現南巨摩郡身延町)の豪族・下山兵庫五郎に宛てた手紙「下山消息文」の一部とされる。日蓮自身の体験を交えて法華経の教えを説いたもので、弟子による写本が残っている。直筆書簡は聖なるものとしてお守りなどにするために切り分けられ、富士川町の妙法寺など全国数十箇所に散在しているといわれる。

この断簡には、鎌倉で布教活動していた日蓮が「立正安国論」を幕府に進言して他宗徒から反感を買ひ、迫害を受けた「松葉ヶ谷法難」について、夜中に日蓮の庵に数千人が押し寄せ、殺害されそうになったことなど生々しくつづられている。その後、幕府によって伊豆に配流さ

れたことも記している。日蓮の法難について実証する貴重な資料と評価される。

(平成二十三年二月二十三日指定)

●常在寺文書(新規指定・有形文化財)

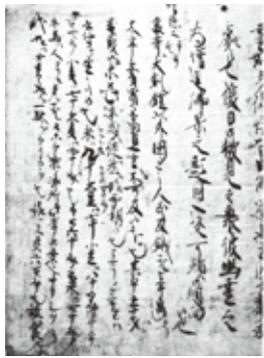
同じく常在寺に伝来した古文書ならびに聖教類。文書は一七〇点を数える。

常在寺開山は日蓮の高弟日法の弟子日授。文書には「南陽坊日授外護状」(元極二、年号墨消)、聖教としては日授の筆による「円極実義抄」(下・写本)が、それぞれ含まれる。

古文書からは、戦国時代に大原荘を中心に常在寺と関連する寺院である「常在寺衆中」および檀那の固い結束のもと、寺の運営、教線の拡大を行っていたことが理解される。

明応年間(二四九二—一五〇二)に常在寺の住持となった

日国(戒善律師)は、日蓮の著「教機時国教法流布五段鈔」を写しているが、その末尾には、『勝山記』(『妙法寺記』の原史料(編集素材)ともいふべき「日国記」が記されている。このことにより、『勝山記』は、これら「常在寺衆中」が書き継いだ年録を編集したものも含まれることが、明らかとなった。戦国時代に富士北麓に生きた人々の生活を写したことで知られる『勝山記』の成立の一端を知るきっかけとなった貴重な史料である。



江戸時代以降の文書も、少なくない(四〇点)。寺地の問題(寄進や売買)、檀那の生活(変死時の対応、諸争論の仲介)など、江戸時代に生きた人々の日常を知ることのできる文書多数を含む。本山光長寺とのやり取り、周辺寺院との関わりなど、内容は多岐にわたる。

(平成二十三年三月三十一日指定)

●林ヤートコ踊り

(新規指定・無形民俗文化財)

古老の証言や書物により最も時期を遡ることができるのは、慶応年間(一八六五—一八六八)に伊勢より伊勢音頭の囃子と歌詞の一番を小立に持ち帰り、地区に合った囃子にし、二番以降の歌詞は地区で作詞したという内容である。

また、当時岩崎(現甲州市勝沼町)に居住していた外川武兵衛氏(明治三年没)が、一宮浅間神社宮司よりこの囃子の振り付けを伝授されたといわれている。そのため、この囃子(踊り)の動作の中に「雅楽の舞」の所作が随所に見られる。武兵衛氏をはじめ、その子孫等の指導で差し手・引き手・足腰の構え等、地区の若者が上達していき、宴会、祭典の舞台、村芝居の合間、山車等で唄い踊り継がれてきた。

一番の歌詞は概ね伊勢音頭の内容を継承している。二番の歌詞には、「裏は湖」「表は富士」とあり、小立の林区の地理的な立地を示し、裏・表に対し「中の林」とあることから、林区を主体的に表現する意図が込められている。三番では富士の裾野にみられる「道」や「シラサギ」が表現され、富士山麓の情景が描かれている。四番の歌詞では、天候が西から回復する様子を表し、「林に虹がたつた」という縁起を担ぐ歌詞がつけられている。

五番の歌詞には、富士山の裾野に茅場が広がる草山の姿が表現され、近代の茅場の土地利用を連想させる。二番以降のいずれの歌詞も富士山麓や林区の地域的特色が盛り込まれ、親しまれ定着し、現在に至るまで伝承されてきたと考えられる。



(平成二十三年六月八日指定)
(富士河口湖町教育委員会生涯学習課)

富士と湖の 自然をみつめて

Nature in and around Mount Fuji



2011年度自然観察教室 第2回 富士山の裾野大冒険

今年度第2回の富士河口湖町教育委員会主催自然観察教室「富士山の裾野大冒険」が、6月26日(日)に開催されました(写真)。約20平方kmという広大な梨ヶ原の、西・中央・東の3ヶ所で鳥や昆虫の違いを観察しました。朝から快晴に恵まれ、沢山の鳥や昆虫を観察することが出来ました。昆虫では、絶滅危惧草原性チョウ類のアサマジミとヒメシジミを西の草原地帯だけで見ることが出来、東ではハゴロモの仲間をたくさん見ることが出来ました。中央のカシワの疎林は、梨ヶ原ではここにしかない昆虫が住んでいるのですが、この日は暑すぎて日陰で少しの昆虫が見られたけでした。鳥類は西の林の中で森林性の鳥の鳴き声が多数聞こえ、草原地帯と同時に周辺の林の大切さがわかりました。草原地帯では、たくさんのノビタキやホオアカという草原性の鳥が3ヶ所全てでみられ、草原ではどこもいることが判りました。残念ながら絶滅危惧種のオオジギの鳴き声は、朝方一度しか聞こえませんでした。これら3種は富士山北麓では梨ヶ原でしか見られない貴重な鳥です。



朝にはイタドリ枝にモリアオガエルの卵泡が産みつけられているのも見ることが出来、草原が様々な草原性の昆虫や鳥達にとってはもちろん、普段森に住んでいるカエルにとっても大切な場所であることがわかりました。

大池公園ビオトープで今年もゲンジボタルが自然発生しました

ゲンジボタルの餌カワニナが激減したことで飼育・放流を止めて4年が経過した河口湖畔のビオトープですが、様々な水生生物やヒキガエルやヤマアカガエルの生息場所・希少哺乳類カヤネズミ、オオヨシキリの営巣場所となっています。ビオトープだけで自然発生を期待していたゲンジボタルも、美術館ビオトープでは数年前から昨年まで、大池公園ビオトープでは3年前と一昨年自然発生が確認されましたが、今年も大池公園ビオトープで6月23日から28日にかけて、各日3~7頭計18頭のゲンジボタルが外川英樹氏によって確認されました。今年も昨年見られた美術館ビオトープでは確認できませんでしたが、大池公園ビオトープと同様1年おきに確認されていますので、来年は見られるのでは、今年も天候不順で発生が遅れたのではと考えています。

第4回富士山写真展 「剣丸尾溶岩流上の自然」を開催します



今年度の河口湖フィールドセンター主催の第4回富士山写真展を、「剣丸尾溶岩流上の自然(河口湖フィールドセンター周辺の自然)」と題して河口湖フィールドセンターの研修室で8月1日から9月30日まで開催いたします。近くにありながらこれまでは船津胎内樹型だけが注目され、その周りの自然林の素晴らしさが知られていなかった河口湖フィールドセンター周辺の剣丸尾溶岩流上の自然林にスポットをあて、この場所にいかにたくさんの動植物が共生しているかを皆さんに知って頂きたいと企画したものです。富士山に住む鳥類の半数近くの種がすむこと、土が少ないので一般にはいないと思われていたセミ類もたくさんすんでいること、タカチホヘビやクロコウガイビルといった珍しい生物も住んでいることなど、思いがけない発見があると思います

ので大勢の皆様のご来場を期待いたします。

創造の森で天然記念物ヤマネが見つかりました

7月18日に創造の森デイキャンプ場で仕事をしている渡辺輝吉氏が、炊事場が変わったネズミがいたので捕まえたそうですと梶原真一くんが知らせてくれました。「背中に線がありました」とのことだったのでひょとしてと思い確認したら、やはり天然記念物のヤマネでした(写真)。普段夜行性のヤマネですが、この個体は子供で巣別れの時期に冒険にやってきたようで、写真撮影後放してやったら、そそくさと走ってアカマツの幹を鮮やかに駆け上り樹上に消えました。創造の森の自然の豊かさを垣間見た気がしました。



ショート・ニュース

○アースウォッチ・プロジェクトは7月22~24日と8月26~28日に残りの2回実施予定です。

ご意見・ご質問は、TEL 0555-72-4331 (FAX 72-4341) 河口湖フィールドセンターまで



テニススクール開催のお知らせ

富士河口湖町テニス協会では小学生、初心者の方を対象に硬式のテニススクールを開催します。テニスを始めたいと思っっている方、子供にテニスを考えている方は、この機会にテニスを始めてみませんか。

- 日 程 8月28日から毎週日曜日(雨天振替)
- 対象及び費用 全教室とも2000円/8回
- 小学生初心者 午前10時50分～11時50分
- 小1、2年生 午後0時30分～1時30分
- 小3、4年生 午後1時40分～2時40分
- 小5、6年生 午後2時50分～3時50分
- 一般初心者(中学生以上) 午後4時～5時
- 場 所 栗山台テニスコート(勝山)
- 問合せ テニス協会 TEL72・4930 流石

2011年度 富士山検定開催のご案内

日本の象徴「富士山」に関する知識をさまざまな側面から問う検定試験です。富士山が大好きな方、チャレンジして下さい!

- 3級認定検定試験 受験料1000円
(受験資格の制限はありません)
- 出題範囲 自然・文化・生活・歴史等、富士山に関する全般
- 受験方法
①チラシ又は、ホームページから検定問題を入手
(<http://www.fujisankentei.jp/index.html>)
②解答用紙を事務局に返送。解答回収後、事務局より受験料振込用紙が送付されますので、受験料をお振込み下さい。
※受験料をお振込みいただけなかった場合は、採点されません。
- 提出期限 9月30日(金)必着
- 認定条件 50問中、35問以上正解で3級合格となります。合格者には3級合格証をお送りします。

●問合せ 富士吉田商工会議所 TEL247111

富士ビクターセンター富士山教養講座

- 郷土史講座
- 日 程 全8回
- 8月21日(日) 午後1時30分～3時30分
郷土史講座 富士山の信仰
- 9月11日(日) 午後1時30分～3時30分
郷土史講座 北口本宮富士浅間神社
- 講 師 險山 大和さん
- 定 員 20人 ■費 用 無料
- 場 所 山梨県立富士ビクターセンター
- 申込・問合せ 富士ビクターセンター
TEL72・0259 山下

富士吉田共同高等職業訓練校

- 足場の組立能力向上教育(再教育) 〓
- 日 時 9月5日(月) 午前9時～午後5時
- 定 員 30名 ■受講資格 18歳以上の者
- 主 催 建設業労働災害防止協会山梨県支部
- 受講料 建設防衛員以外 6500円
- 締 切 建設防衛員以外 8500円
8月22日(月)

秋の松と庭木手入れ教室 〓

- 日 時 9月10日、11日午前9時～午後5時
- 定 員 20名 ■受講料 5000円
- 持ち物 手バサミ・刈り込みバサミ・雨具・弁当・ヘルメット・筆記用具
- 締 切 9月5日(月)
- 問合せ 富士吉田職業訓練協会
TEL22・5214

県立都留高等技術専門学校

- 〔短期訓練生募集〕
- 〓機械科・服飾科〓

●訓練期間 10月～平成24年3月 6ヶ月間

●対象者 求職者(ハローワークへの申込者)

- 受講料 無料(教科書代は自己負担)
- ※詳しいことは、県立都留高等技術専門学校へ問い合わせして下さい。
- 〔在職者訓練〕
- 接遇・対応のための英会話 〓
- 日 程 10月17日～計6日間 午後6～9時
受講料2100円
- 申込みは、規定の用紙に記入し、申し込んで下さい。定員になり次第キャンセル待ち。
TEL0554・43・8911
FAX0554・43・8912

県立産業技術短期大学校〔在職者訓練〕

- 3次元CADによる機械設計の基礎 〓
- 9月28～29日 午前9時～午後4時
受講料3300円
- 商業簿記3級講座 〓
- 10月3日～計15日間 午後6時～9時
受講料4200円
- 初心者のためのパソコン講座 〓
- 10月17日～計6日間 午後6時～9時
受講料2100円
- 問合せ 県立産業技術短期大学校
TEL0553・32・5202
甲州市塩山上於曾1308

「深城ダム夏休みイベント」開催について

ダムに親しみ、ダムや水の大切さを考えていただくために、ダム内見学会とボート乗船会を開催します。

- 日 時 8月12日(金)
午前9時～午後4時





■ダム内見学会

・ダム内部の探検（ダムの中は気温11℃でひんやり）
・ダムの働きについてのビデオ上映1回30分
各回定員15名

■ボート乗船会

・ダム湖をボートで周遊
・1回20分 各回定員4名
※雨天中止あり

■各イベント予約優先・先着順（当日受付可）

予約受付期間 8月11日まで
午前9時～午後5時
（土・日曜日を除く）

■場 所 山梨県深城ダム
管理事務所



●申込・問合せ先 大月市七保町瀬戸2308・111
TEL 0554・24・7062
ホームページ
<http://www.pref.yamanashi.jp/damu-fk/index.html>

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者募集

（財）日本遺族会は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的とする事業を開催しています。

■費用 参加費として10万円

●問合せ先（財）日本遺族会事業課事業係

TEL 03・3261・5521

（社）山梨県シルバー人材センター連合会

からのお知らせ

「パソコン経理事務講習会」

経理事務の基本を学び、さらにパソコンでの

文書作成（ワード）、表計算（エクセル）インターネットについて実習し就職・就業を目指します。

■日時 9月6日（火）～9月16日（金）の間の8日間 午前9時30分～午後4時

■会場 富士吉田市民会館

■対象者

①職業・就業を希望する55歳以上の高齢者
②公共職業安定所に事前の求職登録が必要

■受講料 無料
■定員 20名

●申込締切 8月22日（月）

●申込・問合せ先

（社）山梨県シルバー人材センター連合会
TEL 055・228・8383
（社）富士五湖広域シルバー人材センター
西部事務所 TEL 72・3548

第19回ふれあい医療作文コンクール

苦しかった病気、ケガ、手術を受けた病院、かかりつけ医院、お医者さん、看護師さんとのふれあいなど、医療の体験を通して感じたこと、将来お医者さんや看護師になってみたいという夢などを作文にしてください。

■応募資格 小学生以上の県内在住者、県出身者あるいは県内での体験者

■規定 1200～2000字 未発表のもの

■締切り 10月31日（必着）

●応募・問合せ先

〒400-8515 甲府市北口2-6-10
山日YBS事業局「ふれあい医療作文コンクール」係
TEL 055-231-3121

無料市民公開講座

■日時 9月10日（土）午後1時～5時

■会場 山梨県立文学館・講堂

■テーマ 「やさしい原子力・放射能のはなし」

講師 東京工業大学 小澤正基教授
テーマ 「やさしい刑事事件手続のはなし」

講師 山梨県弁護士会 堀内寿人弁護士

■定員 500名

■申込方法 事前申込不要。

当日、午後0時30分より入場可能となりますので、直接会場へお越しください。定員となり次第締切らせていただきます。

※午前9時15分より、同会場で土地家屋調査士による次の内容の無料相談会を開催いたしますので、こちらも是非ご利用ください。

○土地の境界に関する相談

○土地・建物の表示に関する登記についての相談

●問合せ先 山梨青年土地家屋調査士会

TEL 055・224・4819

「生きるチカラサマーキッズキャンプ」ボランティア運営スタッフ募集

子どもたちが協力し合いながら楽しくキャンプ生活をおくる中で、震災で傷ついた心を癒し、「生きるチカラ」を育むことを願って開催します。

■募集期間 8月31日（水）まで

参加日数は自由です。ただし、長期期間参加可能な方を優先します。

■申込方法 電話及びホームページから申込

■募集人数 30名程度

■主な活動内容

①環境整備班 設備の整理・清掃、救援物資の整理等

②食事班 献立の作成、調理、後片付け等

③レクリエーション班 子ども達のお世話（勉強、運動指導等）、レクリエーションの企画・運営等

④保険衛生班 子どもたちの健康管理・チェック等

●申込先 NPO法人河口湖自然楽校 「生きるチカラ」サマーキッズキャンプ」ボランティア募集係